

代表的なマクロフレーム設定の根拠について

項目	統一した結果	論拠
実質 GDP 成長率	年 1.3%程度 (2006~2020 年の平均)	様々な経済研究機関の予測の平均値を基に日経センターが想定
人口	世界モデル: 2020 年 12,449 万人 日本モデル: 2020 年 12,281 万人	国連 2006 年中位推計 国立人口問題研究所中位推計
原油価格	56 \$/バレル (2005 年) 121 \$/バレル (2020 年) (名目価格)	IEA 「World Energy Outlook」等を参考として、エネ研が想定
粗鋼生産量	113 百万トン (2005 年) 120 百万トン (2020 年)	(社)日本鉄鋼連盟からのヒアリング等に基づく
輸送量	旅客: 2005 年度と同じ (2020 年) 貨物: 2005 年比約 10%増 (2020 年)	国土交通省の交通需要見通しに基づく
原子力発電	発電量 4374 億 kWh (発電所: 9 基新設、稼働率: 約 80%)	電力供給計画などを基にエネ研が想定

いずれも中期目標検討委員会で用いた数値。